

滋賀県農業の健全な発展に向けて

滋賀の農業を取り巻く情勢の変化・課題

高齢化等による
農業就業人口の減少

米消費の減退による
産地間競争の激化

地球温暖化等の気候変動の
農業への影響

農業濁水の
流出防止

農業系廃プラスチックの
排出抑制

生産力の最大化

気候変動への適応

環境との調和

第7条
土づくりの普及と農地の有効活用を促進



団地化による麦の栽培

第8条
消費者等のニーズに対応した農産物の生産を促進



需要に対応した生産



安全・安心な農産物

第15条
気候変動の影響を受けにくい農作物の品種の育成
気候変動に対応する栽培方法の調査研究と普及



高温検定ハウスでの品種育成



台風強い園芸施設

第14条
琵琶湖とその周辺地域の環境に配慮した農業の普及



環境こだわり農業



自動直進田植機の実証

第9条
スマート農業など安定生産・農作業の効率化に向けた革新的技術等の調査研究と普及



ドローンの活用



AI技術の活用 (キャベツ自動収穫機)

第10条
主要農作物 (水稻、麦類、大豆) の優良な種子の安定的な生産と供給



奨励品種の選定



採種ほ場の審査

第11条
滋賀の気候風土に適し、新たな需要を開拓する品種の育成・選定と普及



水稻の新品種育成



イチゴの新品種育成

第12条
近江の伝統野菜の保護



日野菜



ゆるぎ万木かぶ

第13条
意欲と誇りを持った多様な農業者等を確保・育成するための研修等の実施



農業大学校での就農者育成



経営・技術研修

目指す姿

- 経済的な豊かさを得ている農業者や、やりがいを感じ生き生きと農業に従事している農業者など、多様な農業者が農業を営んでいます！
- 滋賀の農産物が安定して生産され、産地としての信頼を得ています！
- 滋賀の食に魅力を感じ、選び、購入する消費者が増えています！
- 農業に関わりを持つ様々な年代・立場の人が増え、滋賀の農業が活気づいています！
- 琵琶湖等の環境が農の営みによって良好に維持されています！



第16条
県が育成した品種や栽培技術等の知的財産権の取得と適正な管理

第17条
試験研究・普及指導活動を行う人材の育成や試験研究環境の整備

第18条
施策を推進するため必要な財政上の措置